

平成30年度 北海道大学大学院情報科学研究科博士後期課程社会人入試10月入学者募集要項

1. 募 集 人 員

専 攻	募 集 人 員	専 攻	募 集 人 員
情 報 理 工 学	若 干 名	メ ディア ネットワーク	若 干 名
情 報 エレ ク トロ ニクス	若 干 名	シ ス テ ム 情 報 科 学	若 干 名
生 命 人 間 情 報 科 学	若 干 名		

2. 出 願 資 格

教育・研究機関、会社等に2年以上勤務経験を有する者及び入学時まで2年以上の勤務経験を有する見込みの者で、下記(1)～(8)のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び平成30年9月30日までに授与される見込みの者
- (2) 文部科学大臣の指定した者(平成元年文部省告示第118号)

「大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者」及び「外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者」

- (3) 外国の大学において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成30年9月30日までに授与される見込みの者(以下「外国の学校教育課程出身者」という。)
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成30年9月30日までに授与される見込みの者(以下「通信教育による外国の学校教育課程出身者」という。)
- (5) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成30年9月30日までに授与される見込みの者(以下「外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程出身者」という。)
- (6) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法(昭和51年法律第72号)第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び平成30年9月30日までに授与される見込みの者(以下「国際連合大学の課程修了者」という。)
- (7) 外国の学校、出願資格(5)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、博士論文研究基礎力審査(※)に相当する試験及び審査に合格又は平成30年9月30日までに合格見込みの者で、本研究科において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者(以下「外国の基礎力審査相当合格による志願者」という。)

※博士論文研究基礎力審査(大学院設置基準(昭和49年6月20日文部省令第28号)第16条の2)

- 1) 専攻分野に関する高度の専門的知識及び能力並びに当該専攻分野に関連する分野の基礎的素養であって当該前期の課程において修得し、又は涵養すべきものについての試験
- 2) 博士論文に係る研究を主体的に遂行するために必要な能力であって当該前期の課程において修得すべきものについての審査

- (8) 本研究科において、個別の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、平成30年9月30日までに24歳に達する者(以下「個別の資格審査による志願者」という。)

3. 出願資格予備審査申請期間等

平成30年5月7日(月)から5月11日(金)まで

願書を受理する前に出願資格等に関する予備審査を行いますので、この期間内に下記の5. 出願書類等(検定料は除く。)及び、6. 出願資格による提出書類を、研究指導を希望する本研究科担当の教員(以下「指導予定教員」という。)を経由して北海道大学大学院情報科学研究科事務課教務担当に提出してください。郵送の場合も期間内に必着とします。(受付は午前9時から正午、午後1時から午後5時までとする。)

(注) 出願資格予備審査の結果については、平成30年5月22日(火)に通知書を発送します。出願資格を認められた者は、下記の4. 願書受理期間等の期間内に検定料を納入し、「日附印」を押印した検定料受付証明書を送付してください。(所定の期日までに検定料を納入しない場合は、願書を受理しません。)

4. 願書受理期間等 (注) 社会人入試志願者は全員願書を提出する前に出願資格予備審査が必要です。
平成30年6月1日(金)から6月8日(金)まで
郵送の場合も期間内に必着とします。(受付は午前9時から正午、午後1時から午後5時までとし、土曜日及び日曜日は除く。)

5. 出願書類等

志願者全員が提出する書類です。

	提出書類	摘要
1	出願資格予備審査申請書	本学所定の様式に記入し、提出してください。
2	入学願書	本学所定の様式に記入し、提出してください。
3	履歴書	本学所定の様式に記入し、提出してください。
4	受験者写真票・受験票	本学所定の様式に記入し、写真(縦4.5cm×横3.5cm)を貼付のうえ、提出してください。
5	検定料 (注) 検定料は、出願資格予備審査申請期間ではなく、願書受理期間に振り込むこと。	30,000円 ・募集要項とじ込みの「検定料の振込みについて」に従って払込み、所定の用紙に検定料受付証明書を貼付して提出してください。 ・国費外国人留学生及び中国政府国家公派研究生項目派遣学生は不要です。
6	研究業績等調書	・様式任意(別添の様式を参照してください。) ・在職中に行った専攻分野に関連する研究実績を記載してください。
7	修士論文の概要又は修士課程における研究等の概要	・様式任意で、A4判用紙1~2枚程度のものを作成してください。 ・修士の学位又は専門職学位を有している者(授与見込み含む)は、提出してください。 ・修士の学位又は専門職学位を有していない者は提出不要です。(※授与見込みの者は提出が必要)
8	受験票送付用及び合否通知用封筒	郵便番号、住所及び氏名を明記し、封筒の切手欄に指示してある金額の切手を貼付してください。
9	連絡受信先シール	・郵便番号、住所及び氏名を明記して提出してください。 ・出願後に転居等で連絡受信先を変更する場合は、必ず情報科学研究科事務課教務担当あてに連絡してください。
10	出願資格予備審査結果通知用封筒	長形3号の封筒に郵便番号、住所及び氏名を明記し、82円切手を貼付してください。
11	大学院成績証明書	・本学情報科学研究科又は工学研究科・工学院の出身者は提出不要です。 ・大学院在籍歴がない者は提出不要です。
12	学部成績証明書	本学工学部出身者は提出不要です。
13	修了(見込)証明書 又は学位授与証明書	・本学情報科学研究科又は工学研究科・工学院の出身者は提出不要です。 ・大学院在籍歴がない者は提出不要です。
14	人事等の責任者の承諾を得ていることが確認できる書類	様式任意(官公署在職者以外は提出不要です。)
15	在籍している職場等における研究指導者の推薦書	・様式任意 ・志願者の任意による提出資料です。
16	【外国人留学生のみ提出】 最終出身学校の指導教員の推薦書	・様式任意 ・本学情報科学研究科又は工学研究科・工学院の出身者は提出不要です。
17	【外国人留学生のみ提出】 現住所の記載のある在留カード(写)	在留カードの交付対象外の外国人についてはパスポートのコピーを提出してください。

6. 出願資格による提出書類

該当する出願資格の提出書類を上記出願書類等に添付して提出してください。

出願資格	提出書類
(1)	1. 出願資格予備審査申請書（本学所定の様式に記入し、提出してください。） 2. 出願資格予備審査結果通知用封筒（長形3号の封筒に郵便番号、住所及び氏名を明記し、82円切手を貼付）
(2)	1. 出願資格予備審査申請書（本学所定の様式に記入し、提出してください。） 2. 研究業績目録・主たる研究論文（写）（様式任意） 3. 研究課題・研究期間についての研究歴を証する所属長の証明書（様式任意） 4. 卒業証明書 5. 出願資格予備審査結果通知用封筒（長形3号の封筒に郵便番号、住所及び氏名を明記し、82円切手を貼付）
(3) (4) (5) (6)	1. 出願資格予備審査申請書（本学所定の様式に記入し、提出してください。） 2. 学位授与証明書 3. 最終出身学校の指導教員の推薦書（様式任意） 4. 出願資格予備審査結果通知用封筒（長形3号の封筒に郵便番号、住所及び氏名を明記し、82円切手を貼付）
(7)	1. 出願資格予備審査申請書（本学所定の様式に記入し、提出してください。） 2. 基礎力審査に相当する審査に係る確認書（本学所定の様式に記入し、指定の資料を添えて提出してください。） 3. 最終出身学校の指導教員の推薦書（様式任意） 4. 出願資格予備審査結果通知用封筒（長形3号の封筒に郵便番号、住所及び氏名を明記し、82円切手を貼付）
(8)	1. 出願資格予備審査申請書（本学所定の様式に記入し、提出してください。） 2. 研究業績目録・主たる研究論文（写）（様式任意） 3. 研究題目・研究期間についての研究歴を証する所属長の証明書（様式任意） 4. 最終出身学校等の卒業証明書 5. 最終出身学校等の成績証明書 6. 出願資格予備審査結果通知用封筒（長形3号の封筒に郵便番号、住所及び氏名を明記し、82円切手を貼付）

7. 選考方法

修士論文又は研究業績等調書を中心とする専攻分野に関する試問及び出願書類の審査結果を総合して合否を決定します。

ただし、当該専攻が必要と認めるときは、筆答試験（専門科目・外国語）を課すことがあるので、事前に指導予定教員に問い合わせてください。

8. 選抜試験の期日及び時間等

平成30年8月23日（木）から8月24日（金）までの当該専攻が指定する日時
（指導予定教員と事前に打ち合わせてください。）

9. 合格発表

合格者の受験番号は、平成30年8月30日（木）午後5時に、情報科学研究科正面玄関ホールにおいて掲示にて発表します。また、受験者全員に対し合否を通知します。

なお、合格者には、併せて入学手続きに関する書類を同封します。

10. 入学料及び授業料

(1) 入学料 282,000円

(2) 平成30年度後期分授業料 267,900円（年額535,800円）

[入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用されます。]

11. 長期履修学生制度について

長期履修学生制度は、職業等を有している等の事情で、通常の学生よりも単位取得のための学習時間や研究指導を受ける時間が制限されるため、標準修業年限（博士後期課程3年）を超えて在学しなければ課程を修了できないと考える者に、申請に基づき、研究科が審査し、許可した上で在学し、一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修して修了する制度です。

申請資格、申請手続き等は「平成30年度北海道大学大学院情報科学研究科博士後期課程10月入学者学生募集要項」の5頁を参照してください。

なお、長期履修学生の申請に当たっては、事前に、指導予定教員とよく相談をしてください。

12. 注 意 事 項

- (1) この社会人入試学生募集要項のほか「平成30年度北海道大学大学院情報科学研究科博士後期課程10月入学者学生募集要項」の5頁以降を参照してください。
- (2) 出願後は如何なる事情があっても志望の変更を認めません。
- (3) 学生募集要項の郵送を希望する場合は、あて先を明記した返信用封筒（A4判の冊子が入る大きさの封筒）に通常郵便料金250円（速達を希望する場合は速達料280円を加算）の切手を貼付したものを同封のうえ、請求してください。

13. 個人情報の取扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人北海道大学個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。
- (2) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選考実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等における調査・研究、⑤及びこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (3) 各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託に当たり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部が提供されます。
- (4) 出願に当たってお知らせいただいた個人情報は、合格者のみ入学後の①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、③授業料等に関する業務を行うために利用します。
- (5) (4)の個人情報のうち、氏名、住所に限って、北大フロンティア基金及び本学関連団体である①北海道大学体育会、②北海道大学工学部北工会からの連絡を行うために利用する場合があります。

14. そ の 他

- (1) 願書等を郵送する場合は、必ず書留郵便とし「大学院入学願書在中」と朱書してください。
- (2) 志願のアプローチ、スクーリング、研究指導の内容等については、志願者及び在職している職場等の状況によって異なるので、出願前に指導予定教員と十分相談してください。
- (3) 入学願書を受理した者には、平成30年8月上旬までに受験票を送付します。
- (4) 入学志願者で身体に障害のある者は、あらかじめ受験上や修学上の対応が必要となる場合があるので、平成30年6月8日（金）までに情報科学研究科事務課教務担当に申し出てください。

平成30年4月

北海道大学大学院情報科学研究科

《連絡先》 〒060-0814 札幌市北区北14条西9丁目
北海道大学大学院情報科学研究科事務課教務担当
電話(011)706-6946・7596

「博士後期課程（社会人入試）志願者の研究業績等調書」記載例

* 指導予定教員の責任において作成のこと
A4判縦長用紙で作成のこと

1. 志願者

〇〇〇〇 （昭和〇〇年〇〇月〇〇日生（〇〇才））
現住所 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

2. 志願専攻名 〇〇〇〇専攻

3. 指導予定教員

〇〇〇〇〇教授（〇〇〇講座）

4. 学歴等

〇〇年〇〇月 〇〇〇〇〇〇高等学校卒業
高等学校卒業以降の学歴について、入学と卒業（修了）の順で記載してください。

5. 職歴

〇〇年〇〇月 〇〇〇〇会社〇〇〇部に入社
〇〇年〇〇月 〇〇〇〇会社〇〇〇研究所に〇〇〇として勤務
〇〇年〇〇月 〇〇〇〇大学〇〇〇学部〇〇として勤務

6. 研究歴

〇〇年〇〇月 〇〇〇〇会社〇〇〇研究所において〇〇〇〇の研究に従事
〇〇年〇〇月 〇〇〇〇大学〇〇〇学部において〇〇〇〇の研究に従事

7. 研究業績

※1. 1)～6)の項目は、全て記載し、業績のない項目については、「なし」と記載

2. 単著、共著の順に記載し、共著の場合は、筆頭著者のもの、そうでないものの順に記載

- 1) 学会誌発表論文（論文題名、全著者名、雑誌名、巻号、掲載頁（最初～最後）、発行年）（注：レフェリー制のあるジャーナル誌に掲載されたもの）
- 2) 上記1)に準ずるその他の論文（論文題名、全著者名、雑誌名、巻号、掲載頁（最初～最後）、発行年）
- 3) 研究報告（報告題名、全報告（著者）名、報告書名、巻号、掲載頁（最初～最後）、発行年）
- 4) 学術講演（演題名、全講演（著者）名、学会等名、開催場所、開催年）
- 5) 学会活動
- 6) 特許（出願名、出願者名、出願年）

8. 研究計画

- 1) 研究課題
- 2) 研究の概要
- 3) 在学予定期間（〇〇年〇〇月～〇〇年〇〇月まで〇〇年間）
- 4) 修学予定条件

i. スクーリング（例：年〇週間、月〇〇日、週〇日来学し、研究指導等を受ける）

※ スクーリングには、特別研究の時間数（60時間）が確保できるような設定をすること。（在学予定期間3年の場合の例：年2週間程度来学し、研究指導等を受ける。）

ii. 研究指導計画等の概要

iii. 履修授業科目（例：特論講義 8単位以上、〇〇特別研究2単位を課す）

9. 添付書類

- 1) 人事等の責任者の承諾書（官公署在職者以外は不要）

※独立行政法人等の機関在職者は必要

- 2) その他